

- 東京都教育委員会教育目標
- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
 - 社会の一員として社会に貢献しようとする人間
 - 自ら学び考え行動する、個性と想像力豊かな人間

- 小平市教育委員会教育目標
- 自分を認め 他者を認め 一人ひとりの子どもの良さや可能性を最大限に引き出す【自立】
 - 学校・家庭・地域がつながり 持続可能な教育環境をつくる【共生】
 - 一生涯にわたって学び受け継がれる小平の教育の好循環をつくる【貢献】

教育目標

- ◎考える子
- ◎やさしい子
- やりとげる子
- たくましい子

子どもの意見表明機会の創出、自主性、主体性への導き
「自分も他の人も大切にする」人権の根幹の体得

◎:本年度の重点とする目標

<十小の全スタッフが大切にする7つのこと・十小の職務行動の基本>

- | | |
|------------------|------------------------------------|
| 1 健全な倫理観、社会性 | 教師である前に、社会人としての「当たり前」を身に付ける |
| 2 スピード感 | 直ぐやる、後回しにしない |
| 3 イノベーション・スピリッツ | 挑戦、革新、前例踏襲打破、気概、作業ではなく仕事をする |
| 4 予防、予見 | プロとしての観察力と行動力、報告・連絡・相談・記録 |
| 5 高いアンテナ | 見ようとする、知ろうとする、「聞いてない」はダメ |
| 6 相互理解、相互尊重、相互感謝 | 前向きな姿勢と言葉、明るさ、後ろ向き発言や行動の絶対禁止 |
| 7 地域を大切にする | 地域とともに発展し続ける学校、地域のキーステーションとしての地域貢献 |

I オールスタッフで、子ども一人ひとりが生き生きと「全力」で学習・活動できる学校にします

- 子どもが自ら「考え」、自ら「学ぶ」学習、互いに「学ぶ合う」学習を進めます(一問一答型授業の禁止)
- 教育活動及び各種学校行事に、学年の発達段階に応じたためあてをもち、子ども自身が役割を自覚し、積極的に取り組めるしかけを常に考えます
- 子どもが自らの健康・安全に関心をもち、「自己の課題」と「よさ」を把握しながら、体力の向上や怪我の予防、心の健康を図ります
- 高学年を中心とした教科担任制・交換授業の検討を進め、挑戦し、他学年にも広げながら一人の子どもをみんなで指導・支援する取組を進めます
- タブレット端末を積極的に活用します(「トライアンドエラー」、「使わない選択肢はない」の気概で進める)

II オールスタッフで、学びの場にふさわしい教育環境(指導環境・学校美化環境)の整った学校にします

- 清潔でさわやかな環境になるようスタッフ自ら清掃、美化に努め、環境を維持します(毎日のマストルーティン)
- 計画(Plan)、実行(Do)、評価(See)、改善(Action)を日常化します
- 「チーム・オール」で学年・学級関係なく全ての子どもを指導・支援します
- 習熟度少人数算数指導など、個に応じた指導を丁寧かつ徹底します
- 要生活指導等に迅速かつ組織的に対応します(その日のことはその日のうちに最大限対応)

III オールスタッフで、学校の取組が家庭・地域に理解され、協力を得て、信頼につながるよう努めます

- 教育活動をいつでも公開できる状況にします
- 教育方針や学校の取組を積極的に伝えます
- 内部及び外部の評価(意見)をもとに学校改革を推し進めます
- 家庭・地域と協力・連携し、安心につながる安全対策に教職員自ら積極的に取り組みます

IV オールスタッフで、教職員が互いに高め合い、共に汗を流し、協働する学校にします

- 短時間でも他学級の授業・子どもを見る「拝見勉強」を進め、同僚スタッフから多くのことを学びます
- 実践やOJTを通して互いに謙虚に学び合い、切磋琢磨します
- 全教員が東京都教職員研修センターの研修に申し込み、最先端の研修を受講し、子どもたちに還元します

V オールスタッフで、子ども、保護者、地域、教職員が誇りにできる「十小コミュニティ・スクール」にします

- 一期一会、十小及び十小地域の発展のために全力投球します
- 地域の思いや願いを形にします(熟議と実行)
- 子どもたちの健やかな育ちのために保護者・地域の方々・地域施設の方々が参画・協働する場を積極的に設定します
- 「あいさつ」「ありがとうございます」「お世話になります」の言葉が通うことが連携の基盤になることを心にとめ、積極的に地域・保護者の方々とかかわり、ふれあいます

<十小コミュニティスクール>

十小CS
取組方針

笑顔と夢が広がる未来を拓く

～ コ(子ども)の ミ(未来)へ ス(スクラム) ク(組んで) ～

子どもの
安心・安全を確保し
健やかな成長を支援する

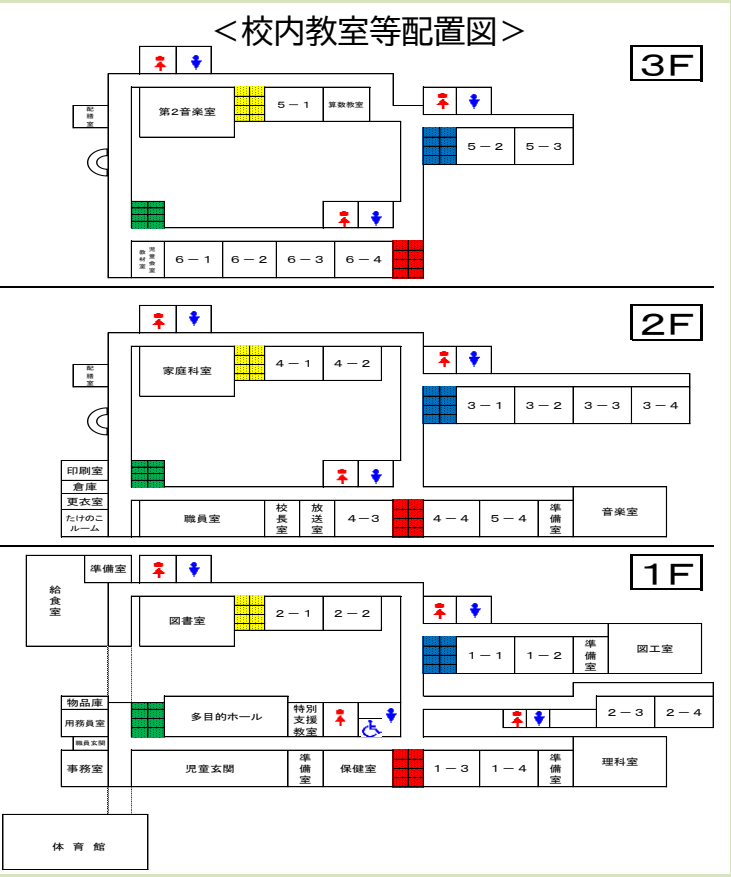
未来へ
夢に向かって学び続け、
考える力と強くしなやかな
心を育てる

スクラム
学校・保護者・地域が
常に連携し、皆で子どもを
見守る環境を整える

組んで
子どもがいつでも安心して
過ごせる「ふるさと」を
協働して創る

<生活時程>

チャイム	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
登校時刻	8:15					
朝の時間	全校朝会	学級の時間 安全指導	学級の時間	学級の時間	読書タイム	朝の会
	8:30~8:40					
1時間目	8:45~9:30					
2時間目	9:35~10:20					
中休み	10:20~10:40					
3時間目	10:45~11:30					
4時間目	11:35~12:20					
給食	12:20~13:00					
昼休み	13:00~13:15					
清掃	13:17~13:32		13:17~13:32			
5時間目	13:40~14:25	13:20~14:05	13:40~14:25	13:20~14:05		
6時間目	クラブ 14:40~16:40 委員会 14:40~16:25	14:30~16:15	14:30~16:15	14:10~14:55		
下校時刻	14:40	14:20	14:40	14:20	14:20	11:45
	15:45	15:30	15:30	15:30	15:05	



<いじめ防止に向けた全校の取組>

十小いじめをなくそう・まえおきプロジェクト

● あいてがいやな気持ち、いたい思いをしたら、それは「いじめ」
 ● 「そんなはずじゃなかった」という、いいわけはありません。
 ● やさしく、まえおきな行動(こうごう)や言葉(ことば)は、自分にとっても、みんなにとっても、気持ちがよくります。
 ● こまったら、いつでも、どこでも、だれでも、ちかちかいる大人(おとな)にそうだんしてください。

それいけ!
よろこびー玉ちゃんプロジェクト!!

<児童主体の取組への工夫・改善>

- 授業・諸活動における「子どもの意見表明」の場の設定と実現に近付けるよう指導の工夫や改善を図ります
- 生活指導・特別活動を中心として、子どもの一人ひとりの「自己指導能力」を、中学校も見据えて、身に付けられるよう常に教育活動の見直しを図ります

<主な行事等>

〔1学期〕	〔2学期〕	〔3学期〕
始業式	始業式	始業式
入学式	移動教室	展覧会
離任式	(5年)	6年生を送る会
1年生を迎える会	運動会	保護者会
遠足	社会科見学	修了式
校外学習	保護者会	卒業式
移動教室	終業式	
(6年)		
終業式		
個人面談		

<児童数(人)・学級数〔 〕> 令和5年6月19日現在

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	計
114〔4〕	116〔4〕	121〔4〕	117〔4〕	125〔4〕	134〔4〕	727〔24〕